

事務事業評価票 [市単独補助金]

平成 26 年度

担当課 農林水産課

基本事項	補助金(事業)名	畜産環境衛生保全事業費補助金			整理番号	1407	
	根拠法令等	島原市農林水産業振興事業補助金交付要綱 畜産環境保全事業の実施要領		実施を義務付ける規定	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし		
	関連する市勢振興計画の基本計画	章	第5章「農漁商観」が融合した活力ある産業をつくる	予算科目	6款 1項 4目	<input checked="" type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 新規	
		節	第1節 農林業の振興	区分	奨励・助成		

事業の概要等	補助金交付の対象(団体名等)	島原市畜産環境衛生保全推進協議会	実施期間	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成	年度から
	事業の背景及び概要(現状、課題)、または交付団体の活動目的、活動内容など	混住化社会の進展等により、畜舎周辺の宅地開発が進むと同時に家畜の飼育に起因した悪臭・衛生害虫が発生し、周辺住民より市及び畜産農家への苦情が多発し、畜産経営の維持継続に影響をきたしていることから、畜産環境衛生保全に必要な薬剤の購入補助を行い、畜産経営の維持継続を図る。			
	目指す成果 (交付対象団体等をどのような状態にしたいのか)	<ul style="list-style-type: none"> ・家畜伝染病の発生及び蔓延防止 ・悪臭や衛生害虫発生の未然防止 			
	補助金交付内容等 (積算基礎等)	<ul style="list-style-type: none"> ●事業費の1/3以内 薬剤費：23,837,497円に対し7,310,000円の購入補助(事業費内訳) ①殺虫剤：12,283,002円 ②殺菌剤：6,089,665円 ③消臭剤：5,464,830円 			

事業費等の推移	区分	年度				
		22年度 実績	23年度 実績	24年度 実績	25年度 実績	26年度 予算額
	補助金交付額(千円)	7,310	7,310	5,464	6,326	7,310
	① 団体等事業費(千円)	7,310	7,310	5,464	6,326	
	② 歳入内訳(千円)					
	会費等					
	前年度繰越金					
	市補助金	7,310	7,310	5,464	6,326	
	その他の助成金					
	その他雑収入					
	次年度繰越金(②-①)	0	0	0	0	

25年度の当該団体等の事業費の主な内訳(市補助金が充当されていると思われるものから順に記載) (単位:円)

項目	金額	項目	金額
薬剤購入費	6,326,200		

補助金の使途についての特記事項等	
------------------	--

◎1次評価(自己評価)

○視点別分析		
視 点	現 状 分 析	説 明
① 助 成 事 業 の 効 果	<input checked="" type="radio"/> 意図した効果があがっている <input type="radio"/> ある程度効果がある。 <input type="radio"/> あまり効果がない <input type="radio"/> 分析できない <input type="radio"/> 事業効果は後年度	家畜や畜舎を衛生的に保つことができていると考えられ、効果は上がっていると考えられる。
② 市 の 関 与 の 必 要 性	<input checked="" type="radio"/> 必要性は薄れていない <input type="radio"/> 少し薄れている <input type="radio"/> 薄れている <input type="radio"/> 不明 <input type="radio"/> 該当しない	自助努力が最も必要であるが、畜舎周辺住民への環境に対する影響を考えると市の関与も必要と考えられる。
③ 団 体 の 事 業 内 容 や 助 成 の 在 り 方 等 の 見 直 し 必 要 性	<input checked="" type="radio"/> 見直しの必要はない <input type="radio"/> 検討の余地はある <input type="radio"/> 見直しの必要あり	農家には補助金としてでなく、直接薬剤が渡されるため、事業目的の達成には有効な手段であると考えられる。
○総合評価と今後の方向性		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">総 合 評 価</div>	判 定	<input checked="" type="radio"/> A 継続(特段の見直しは行わない) B 見直しのうえで実施 <input type="radio"/> B1 事業規模の拡大 <input type="radio"/> B2 事業規模の縮小 <input type="radio"/> B3 事業内容の改善 <input type="radio"/> B4 その他の見直し 休止・廃止の具体的方向性 <input type="radio"/> C 休止(隔年実施など) → () <input type="radio"/> D 廃止(終期の設定も含む) → ()
	判 定 理 由	畜舎周辺の混在化および環境問題への関心が事業開始当初よりも高くなっており、畜産農家からの要望も高く、今後も継続していくことが適当と考えられる。
今後の課題と見直しの方向性(総合評価判定がB1～B4の場合)	課 題	
	見 直 し の 方 向 性	

◎2次評価

判 定	B4見直しのうえで実施 ⇒ その他の見直し
備 考	他市の状況の把握と薬剤の適正量について検証しつつ事業費の削減を図りたい。

◎3次評価

判 定	
備 考	

評価結果を踏まえた次年度予算への反映状況 (☑)	
<input checked="" type="checkbox"/> 補助額の削減 <input type="checkbox"/> 補助額の増加 <input type="checkbox"/> 補助の休止若しくは廃止 <input type="checkbox"/> 現状維持	⇒ 予算措置額の増減 △ 422 千円
備 考	